

アナログオーディオ&ゆとりライフマガジン

平成30年1月20日発行(年4回刊) 第14巻第2号通巻58号 ISSN1349-595X

季刊・アナログ



2017
WINTER
vol. 58

analog

終わりなき「こだわり」を追求

八代亜紀

特別ロングインタビュー

特別企画

アナログ・ クリーンアップ大作戦



特集

フォノイコライザーを 知り尽くす

ピットインインタビュー
奥平真吾さん
(後編)

インタビュー
沖野修也

フルアナログへのこだわり

2 PART OF

CREEK OBH-15 MK2

¥69,000(税別) Silver仕上げ
¥79,000(税別) Black仕上げ/受注

Specifications

- 利得:MM 40/60dB、MC 60/70/80dB
- 入力負荷:MM 100pF or 200pF plus 47kΩ、MC 100pF or 1100pF plus 100Ω or 510Ω
- SN比:MM(40/50dB gain)-76/66dB、MC(60/70dB gain)-77/70dB
- RIAA偏差:±0.5dB
- 消費電力:24V DC150mA
- サイズ:100W×63H×150Dmm(本体)
- 質量:1.5kg
- 取り扱い:(株)ハイ・ファイ・ジャパン



MMとMCは入力端子が別になっており、プッシュボタンで切り換えることができる

●注目ポイント

- ① MMは静電容量とゲインを各2段階で調整可能
- ② MCはゲイン3段階、入力負荷と静電容量各2段階設定
- ③ コンパクトなボディとリーズナブルな価格

イギリスの名門ブランドの ベストセラー小型フォノイコライザー

▼ 本機の音に触れる
**音像の輪郭と中身の
詰まり方が良好なバランス**
MMでブームスから聴く。
背景が静かなのが印象的だ。音像の輪郭と中身の詰まり方のバランスが良い。音場空間は前後の分離が良く、音像はやや小さめ。各楽器の質感の描き分けのレベルが高く、音の厚みもある。低弦のズンつという響きも剛性感高く伝わる。派手な音はしな

いが、各帯域に十分なエネルギーがあり説得力が高い。クラップトーンでは掌の肉厚な感じの拍手が高い。コントラストは高すぎず、自然な音のふるまい。MC用のふたつの入力端子をもち、底面にある切り替えのディップスイッチによりさまざまな設定ができる。まずMMは静電容量が100/200pF、ゲインは40/60dB。そしてMCはゲインが60/70/80dB、静電容量が100/1100pF、負荷インピーダンスは510/100Ωから選択。また、サブソニックフィルターのひとつであるIECのオン/オフもできる。AC電源アダプターの出力は24V DC 150mAだ。

▼ 本機の特徴
**各種設定が可能な
コンパクト機**
イギリスのメーカーによるコンパクトなフォノイコだ。MM、MC用のふたつの入力端子をもち、底面にある切り替えのディップスイッチによりさまざまな設定ができる。まずMMは静電容量が100/200pF、ゲインは40/60dB。そしてMCはゲインが60/70/80dB、静電容量が100/1100pF、負荷インピーダンスは510/100Ωから選択。また、サブソニックフィルターのひとつであるIECのオン/オフもできる。AC電源アダプターの出力は24V DC 150mAだ。

MCでは端々しいヴァイオリニンの音色感や、木管や金管のリアルさもレベルが高い。各パートの楽器の実音だけでなく、ホールの持つている響きや演奏上のノイズ成分など、さまざま要素が総合的に聴こえてくる。クラップトーンではカートリッジの発電能力をきちんと反映できていて、ギターや最低域の音のエネルギーが、がっちりスピーカーを鳴らしている感覚がある。ラインアンプとしての力を感じる。グルーヴ感が良く出てくるなど、音楽を聴いていて愉悦を感じられる。

大きく重たいモデルからのような音が出てくる。音のハーモニー感や、音色の色合いみたいな表現力もさすがだった。